

平成 14 年(ワ)第 19276 号 平成 15 年(ワ)第 6732 号 平成 16 年(ワ)第 104 号

損害賠償等請求事件

原告 シャムスリ 外 8 3 9 6 名

被告 国 外 3 名

報告書（バルン村の状況）

2 0 0 4 年 1 0 月 2 2 日

東京地方裁判所民事第 4 9 部 御中

原告ら訴訟代理人

浅野 史生

第 1 調査の概要

2 0 0 4 年 5 月 3 日、当職は、バルン村の状況調査を行った。調査方法としては、村議会議長のアブドゥール カミール氏からの聴取(同人の聴取書は既に書証として提出済みである) を行ったのち、現地を視察した。通訳は坂井美穂氏、写真撮影は斎藤淳氏である。

なお、J I C A が東電設計に作成を依頼したフィージビリティ・スタディには、バルン村は記載されていない。バルン村は本件ダム建設に伴う影響が想定されていなかったためである。同様に、J B I C 作成の S A P S にもバルン村に関する報告はない。

第 2 陸の孤島となったバルン村

バルン村は、ダム貯水池によって冠水したわけではない。しかし、ダム貯水池の出現によって陸の孤島となってしまった。

バルン村住民が、他の村々にアクセスする唯一の経路は、マハット川支流を渡ってタンジュン・バリット村につながる道を経て国道に出る、というものである。コトパンジャン・ダム建設前のこのマハット川支流は、水深がせいぜいひざの高さ程度、川幅 5 0 メートル程度であった。したがって、徒歩やバイク・自動車で川を渡ることは可能であった。しかしダム建設後には、水深が 2 5 メートル、川幅 1 0 0 メートル程度となり、渡し舟を使用すること抜きに他の村々への往来の手段がなくなってしまった。

当職がバルン村の視察のためにマハット川支流を渡った際の写真が(写真1～8)である。タンジュン・バリット村へと通じる道路から、マハット川支流を渡るための船着場への道(写真1～3)は、住民が自主的に川の浅瀬部分を埋め立てて作られたものである。バルン村への渡し舟は、材木運搬用の舟を改造したものである。当職が使用した自動車はこの舟に積載され、現地住民とともにこの舟を利用して渡河した。

陸の孤島となったバルン村住民の状況は、5月3日付けのアブドゥール カミール氏(バルン村・村議会議長)からの聴取報告書にあるので、ここでは割愛する。

第3 村の概要

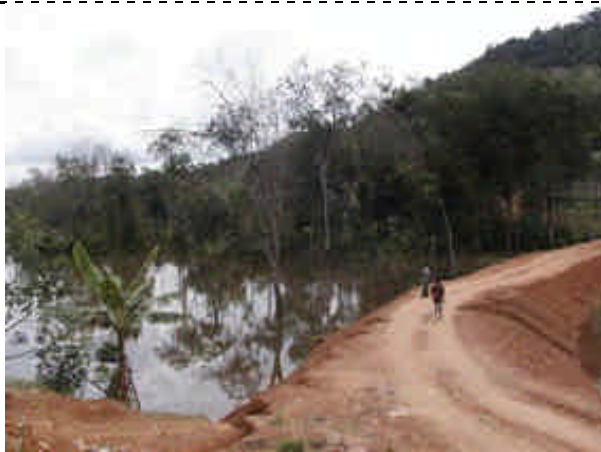
バルン村は、約500世帯・1500人の人口である。村はダム貯水池によって冠水したわけではないので、ダム建設によって集団移動はしていない。

(写真11)はバルン中央通りである。「役所」関係は一箇所にまとめられており(写真12)、そこには村議会(写真13)、家庭福祉活性化委員会(写真14)、社会生活保持委員会(写真15)、慣習法委員会(写真16・17)、幼稚園(写真17)、モスク(写真18)がある。

(写真19)は、公立小学校(第28バルン小学校)(写真20～22)は、イスラム系の私立中学校(私立バルン中学校)である。

また、村にはスティンカイ川(Stingai)が流れ、住民らは日常、洗体や洗濯等にも利用している。(写真23～24)

末尾に、当職の作成した村の地図を添付する。



(写真1)道路からマハット川支流を渡るための船着場への道



(写真2)船着場近辺から道路方面をのぞむ



(写真3)船着場近辺から国道方面をのぞむ



(写真4)マハット川支流



(写真5)マハット川支流



(写真6)渡し舟



(写真7)渡し舟に自動車載せる



(写真8)渡し舟に自動車載せる



(写真9)渡し舟から見たマハット川支流



(写真10)マハット川支流を渡し終え、下船



(写真11)バルン中央通り



(写真12)バルン村「役所」地域



(写真13)村議会



(写真14)家庭福祉活性化委員会



(写真15)社会生活保持委員会



(写真16)慣習法委員会



(写真17)慣習法委員会(奥)、幼稚園(手前)



(写真18)モスク



(写真 19)小学校



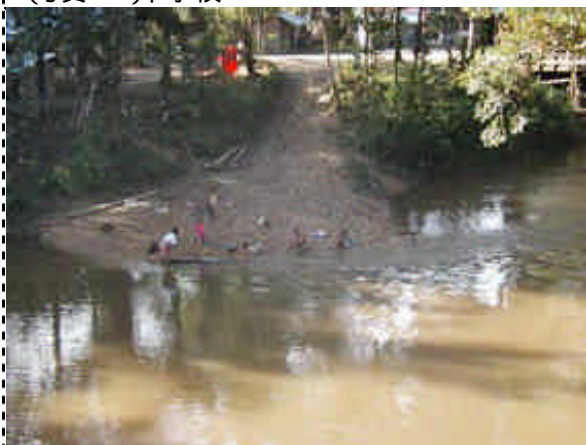
(写真 20)中学校



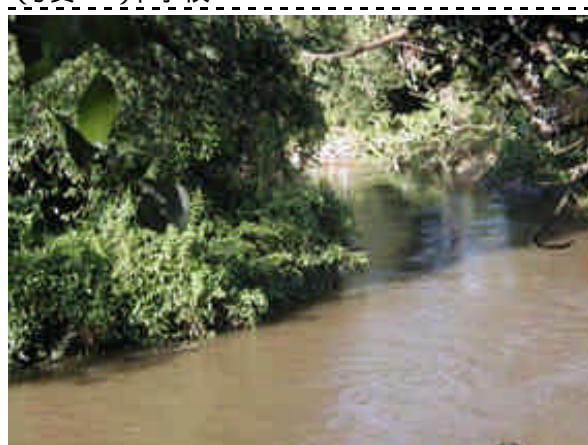
(写真 21)中学校



(写真 22)中学校



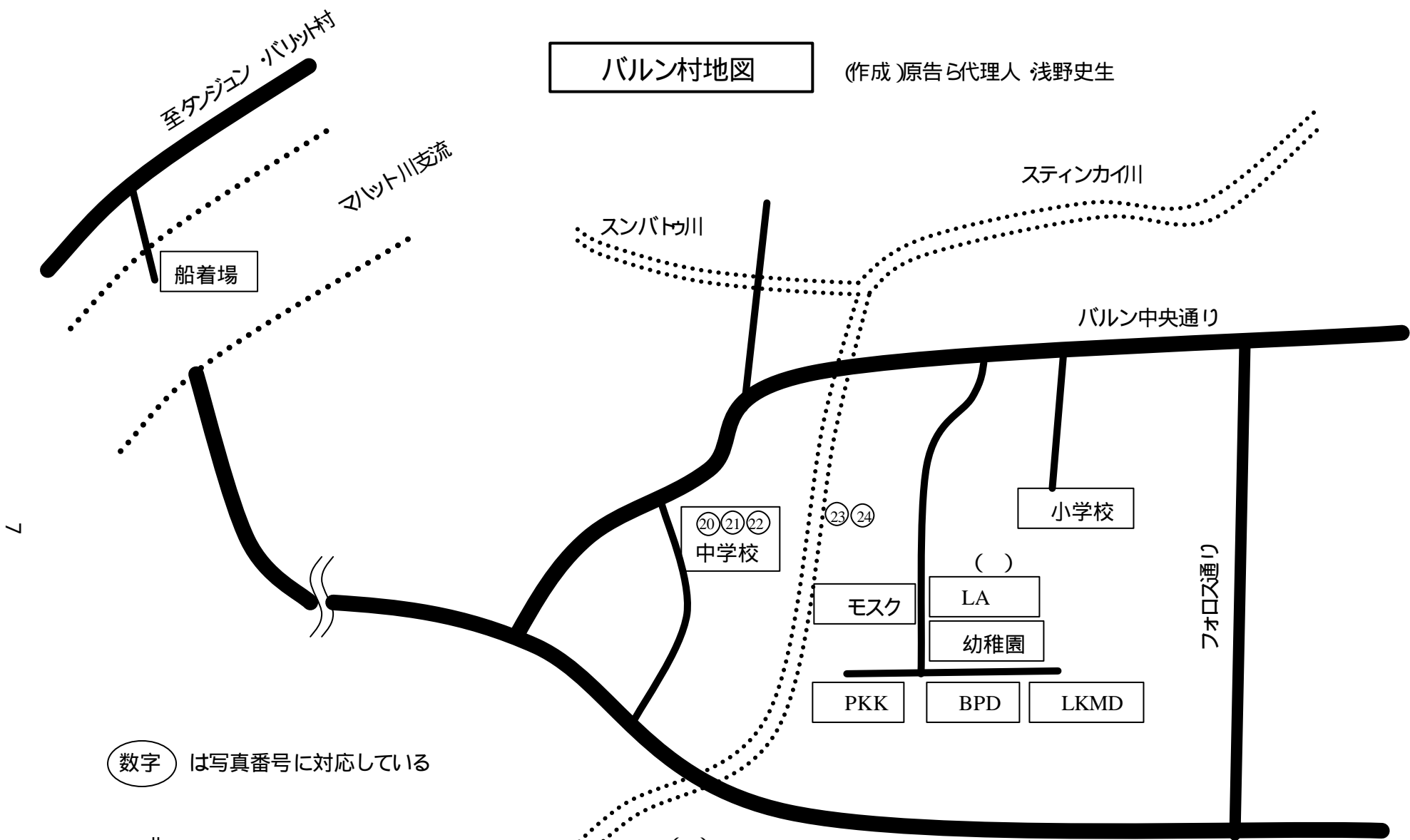
(写真 23)スティンカイ川



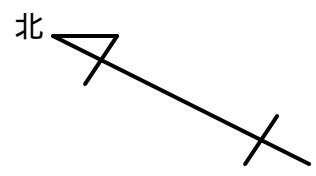
(写真 24)スティンカイ川

バルン村地図

(作成)原告ら代理人 浅野史生



数字は写真番号に対応している



- ()
- LA :慣習法委員会
- PKK 家庭福祉活性化委員会
- BPD :村議会
- LKMD :社会生活保持委員会

バルン・リパット・カイン通り